

地域連携だより

診療科紹介

循環器内科

いさごころ

富田病院内科は、上田院長以下5名の常勤医師を中心に、神経内科、消化器内科の非常勤医師の協力を得て、幅広く内科疾患一般に対応しています。とくに循環器に関しては、高血圧、急性心筋梗塞や狭心症、不整脈について専門的な診療を行っております。高性能CTを装備し、外来レベルで心臓病のスクリーニング検査をおこなう、必要に応じて、カテーテル治療やペースメーカー植え込み手術を行っております。カテーテル治療は泊一泊で可能です。

ご紹介いただいた患者様については、紹介元の先生と相談の上、最良の検査治療を選択することとしております。他院で、冠動脈バイパス術をすすめられた患者さんにも是非、一度当院でご相談ください。

今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

内科部長

川島 明代志

<循環器内科 外来診療担当表>

富田病院 受付時間：午前 8:30-11:30 診察時間：午前 9:00-12:00

月	火	水	木	金	土
岡田	富田 川島	富田	岡田	富田 岡田	川島

京都博愛会病院 受付時間：午前 8:30-11:30 診察時間：午前 9:00-12:00

月	火	水	木	金	土
☎	岡田	☎	富田	☎	☎

川島 内科部長

岡田 副院長

富田 理事長

お知らせ

CT・MRI検査「インターネット予約」受付開始のご案内

社会福祉法人京都博愛会(京都博愛会病院・富田病院)では、マルチスライスCT(64列・16列)およびMRI(1.5テスラ)の地域内共同利用をさらに促進させるため、平成23年3月1日より医療機関からのインターネットでの予約受付を開始いたしました。24時間受付可能ですので、どうぞ気軽にご利用ください。

なお、ご予約される際には、病院ホームページから「CT・MRI検査インターネット予約」をクリックしてください。

CT・MRI検査
インターネット予約



富田病院



64列マルチスライスCT
(平成19年6月導入)

京都博愛会病院



1.5テスラMRI
(平成20年5月導入)



16列マルチスライスCT
(平成23年2月導入)

京都博愛会病院では、本年2月に東芝メディカル製の16列マルチスライスCT(高管球・高回転型)を導入いたしました。最高0.5m×16、回転速度0.5秒/回で非常に高精度の画質で検査することができるだけでなく、X線の被ばく線量も自動で低減される機能を備えています。画像データを再構成することにより自由な方向から人体を観察したり、3D画像を作成することによって、より正確な画像診断に有用です。

連携 医院紹介

大仲内科医院

院長 大仲 正志



平成8年4月に開業して以来、この春で丸15年になります。

私の診療所は内科のみを標榜しているため、高齢者の受診比率が高く、あらゆる訴えを持った患者さんが受診し相談に来られます。

その中で、患者さんが求めている事は何か、当院での診断と治療で十分なのか、惑いは専門医への紹介などすぐに判断しなければなりません。私共の診療所には、高度な医療機械や設備などありませんので必要に応じた入院や精密検査を、他病院や他医院に紹介することが多くなっています。

最近はこちらの病院も大変丁寧な対応をして頂き感謝しています。特に、富田病院、京都博愛会病院の先生方、職員、看護部、事務の方々の親切な対応にはとても満足しています。患者さんからも良い病院を紹介してくれたという声を聞くと、こちらも嬉しくなります。

現在は一般の診療以外、訪問診療や介護サービスの面でも開業医の役割が増えています。

これからも益々病診連携を密に、地域医療に貢献していきたいと思っております。ぜひぜひよろしくお願い申し上げます。

診療科: 内科

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:30	○	○	○	○	○	○
午後 1:30~3:30	往診			×	往診	×
午後 4:00~7:00	○	○	○	×	○	×

※木曜および土曜の午後と日・祝はお休みです。



京都市北区紫竹
牛若町30-2
TEL:075 (495) 8008

富田病院 循環器内科ドクター紹介

理事長 富田 哲也

昭和59年川崎医大卒、京大病院で研修医、国立姫路病院、滋賀県立成人病センター等で循環器診療後、京大大学院で循環器の研究と診療に携わり、平成7年より富田病院で診療しています。

平成12年より心臓カテーテル検査及び治療を開始し、最初は一人で行い大学から応援していただく事もありましたが、当院に岡田先生と川島先生に加わっていただき、いずれも経験豊富な知識と技術をもとに中小病院ながらも高度な循環器医療ができるようになりました。

冠動脈CTができる医療機関も増えましたが、当院のフィリップス社製64列CTは心房細動など不整脈のある人や心拍の早めの人でも比較的きれいに撮れます。また冠動脈壁の動脈硬化の状態もよくわかりますので、糖尿病などリスクのある人は早めの検査を勧めたいだければ幸いです。

副院長 岡田 幾太郎

富田病院へは前任の洛和会音羽病院から平成16年に赴任いたしました。以来7年になります。その間近隣の開業医の先生方、病院・施設の先生方にも患者さまのご紹介、また当院退院後のご治療にと、たいへんお世話になっております。ありがとうございます。

出身は今冬久しぶりに大雪に見舞われた北陸石川県です。昭和58年に京大を卒業し、主に循環器内科の診療に携わって参りました。富田病院でも循環器内科を中心に内科一般の診療を担当しております。

京都博愛会病院では心血管エコー・ホルター心電図・運動負荷心電図(マスター)が出来ますが、トレッドミルによる負荷心電図、心

臓CT、心臓カテーテル検査が必要な場合には富田病院にて行っております。

近年ご高齢の患者さまが増加し、中には90歳台までお元気で、狭心症・心筋梗塞を患い、心臓カテーテル検査・治療を受けられる方もいらっしゃいます。以前に比べ器材・技術の進歩が著しく、患者さまの負担の軽い検査・治療が出来るようになって来ております。

また、冠動脈病変の診断には外来受診・約30分の検査時間ですむ「心臓CT」が平成19年6月に富田病院に導入されました。胸部症状が典型的でない患者さまでも冠動脈病変の除外には心臓CT検査が非常に有用です。今後ともご紹介のほど何卒よろしくお願ひ申し上げます。

内科部長 川島 明代志

昭和61年京都大学卒業、京大病院、兵庫県立尼崎病院、滋賀県立成人病センター、島原病院を経て富田病院。日本内科学会認定内科専門医、循環器病学会専門医、インターベンション学会指導医。

虚血性心疾患に対するカテーテル治療一筋に取り組んできましたが、平成23年からは、不整脈に対するカテーテル治療を開始し、さらなる進化を遂げていきたいと考えています。昨年、患者様から「富田病院は、知る人ぞ知る心臓病の病院」といわれましたが、「誰もが知る心臓病の病院」でありたいと思っています。趣味は、火薬の多い映画鑑賞です。今後ともよろしくお願ひいたします。



京都博愛会病院

TEL:075-781-1131 〒603-8041 京都市北区上賀茂ケン山1
<http://www.kyoto-hakuikai.or.jp/hakuai/>

富田病院

TEL:075-491-3241 〒603-8132 京都市北区小山下内河原町56
<http://www.kyoto-hakuikai.or.jp/tomita/>